

令和 7 年 4 月 1 5 日  
防災危機管理部  
危機管理政策課  
043-223-3671

## 「耳で聴くハザードマップ」サービスの導入について

視覚に障がいのある方や小さな文字が見えにくい高齢の方などが、平時から災害リスク等を認識し、早めの避難につなげていただくことを目的として、スマートフォンを活用しハザードマップの情報等を音声で聴くことができる「耳で聴くハザードマップ」サービスの利用を開始します。

災害に備えて地域やご家庭、外出先での災害リスク等の確認にぜひ御活用ください。

### 「耳で聴くハザードマップ」サービス

#### 1 利用開始日

令和 7 年 4 月 1 5 日（県内全域※において利用が可能となります）

※県の事業によりサービスを行う対象範囲は、千葉市を除く県内市町村となります。

なお、千葉市の事業によるサービスも千葉市内を対象に同日から開始する予定です。

#### 2 「耳で聴くハザードマップ」サービスの概要

音声コード読み上げアプリ「Uni-Voice Blind（ユニボイス ブラインド）」を使って、スマートフォンで現在地や任意の地点における気象情報、標高、災害リスク（洪水・土砂災害・高潮・津波）、最寄りの避難場所までのナビゲートなどを聴くことができます。

#### 3 Uni-Voice Blind（ユニボイス ブラインド）について

【企画・監修】 特定非営利活動法人 日本視覚障がい情報普及支援協会（JAVIS）

【開発・運用】 Uni-Voice 事業企画株式会社

【利 用 料】 無料（インストールや利用に伴う通信料は利用者の負担になります）

#### 4 利用方法

##### ① Uni-Voice Blind アプリをインストール(無料)



##### ② 初期設定が完了すると音声コードのスクリーン画面が立ち上がるので、画面上部にある現在地のアイコンをタップ



##### ③ 現在地の情報画面でハザードマップアイコンをタップすると、ハザードマップを音声で聴くことができます

